

奄美群島森林生態系保護地域保全管理計画書骨子案（構成と内容）

はじめに

- ・奄美群島森林生態系保護地域の保全管理計画書を策定する目的や経緯等について記載

1 対象地の概要

（1）位置・面積等

- ・森林生態系保護地域の位置、面積等について記載

（2）自然環境

① 気候・気象

- ・気候・気象（気温、降水量等）について記載

② 地形・地質及び土壌

- ・主な山岳、河川、地質、土壌等について記載

③ 生態系

- ・植物相は主要な群集分布状況、動物相は哺乳類、鳥類、両生類・爬虫類、昆虫類ごとに生息状況について記載

（3）社会情勢

① 産業

- ・奄美大島、徳之島における産業構造の概要について記載

② 土地利用と地域開発計画

- ・奄美大島、徳之島における土地利用の状況と地域開発計画について記載

2 保全管理に関する基本的事項

- ・地域計画書に記載している管理、利用における基本的事項について記載

（1）保存地区（コアゾーン）

① 森林管理

- ・保存地区における森林の基本的取扱と認められる行為について記載

② 森林利用

- ・保存地区における利用可能な行為について記載

（2）保全利用地区（バッファゾーン）

① 森林管理

- ・保全利用地区における森林の基本的取扱と認められる行為について記載

② 森林利用

- ・保全利用地区における利用可能な行為について記載

（3）その他国有林野

- ・保全利用地区に外接している森林の取扱等の考え方について記載

（4）保全管理の考え方と重点事項

- ・保全管理に取り組む上での基本的考え方、重点事項について記載

3 保全管理に関する具体的事項

(1) 管理・利用に関する島共通の方針と重点事項

- ・奄美大島、徳之島における共通の管理と利用に関する方針と重点事項について記載

(2) 管理・利用に関する島ごとの留意事項

- ・島ごとの道路、歩道、樹種（スギ、マツ）などの特徴、課題に基づき具体的な管理・利用に関する方針について記載

4 保全管理に関する個別課題

(1) 管理に関する事項

- ・管理に関する事項として希少種・固有種等の保護、外来種対策、スギ人工林の取扱、マツ枯れ対策等についての具体的課題と考え方について記載

①希少種・固有種等の保護

②外来種対策

③スギ人工林の取扱

④病虫害（マツ枯れ）対策

(2) 利用に関する事項

- ・利用に関する事項として歩道・林道利用、テント設営、ガイド、その他等についての具体的課題と考え方について記載。

①歩道・林道利用

②テント設営

③ガイド

④その他

5 推進体制等

(1) 保全管理委員会

- ・保全管理委員会の設置要綱、委員名簿、役割等について記載

(2) モニタリング調査・巡視等

- ・モニタリング調査の実施内容、希少野生生物の生息状況、盗採等の防止対策等における巡視について記載

(3) 情報提供・普及啓発

- ・国民等への情報提供・普及啓発を行う考え方・手段等について記載

(4) ボランティア活動との連携等

- ・地域 NPO 団体等との連携、活動について記載

(5) 世界自然遺産との関係

- ・奄美・琉球世界自然遺産候補地との関係について記載

6 その他

- ・奄美大島における森林生態系の連続性を確保するため特定動物生息地保護林を森林生態系保護地域として再編・拡充する場合の考え方について記載